



王宇明

パートナー弁護士

事業内容:

商標、特許、競争法、知的財産権訴訟、侵害調査及び行政摘発、戦略計画

使用言語: 中国語、英語

経歴概要

王宇明、万慧達知識産権パートナー、弁護士

王宇明は、十五年間にわたり、知財の紛争に関する業務に豊富な実務経験を積もって、王宇明弁護士は商標権侵害と不正競争に関する紛争、商標授權に関する行政訴訟、特許権侵害訴訟及び知的財産権の契約紛争業務を行っている。王宇明弁護士の取り扱った一部の判例は最高人民法院、北京市高級人民法院、江蘇省高級人民法院などから典型案例として評価され、業界の古典となっている。

主な公職

北京市律師協會不正競争と独占禁止法律専門委員会

資格種別

弁護士

事件を取り扱う

- 代理したミシュランが米芝蓮に訴える商標権侵害及び不正競争紛争案件が2023年中国法院の50典型知的財産権事例、2023年中国法院の12件の知的財産権重点宣伝事例、湖北高院の2023年知的財産権司法保護十大典型事例に選ばれた。
- 代理した合肥エンライテル社の特許原薬反独占民事案が2023年人民法院の反独占?反不正競争典型事例十大事例、『最高人民法院知的財産権法廷裁判要旨抄録(2023)』、『商法』の「2023年度傑出取引」に選ばれました。
- 代理したフランス国家コニャック業界オフィスと福某汽車(中国)有限公司、長安福某汽車有限公司などとの不正競争案件が蘇州中院の2023年度知的財産権司法保護十大典型事例に選ばれた。「商法」の「2023年度傑出取引」、2023年度「Unifab Award」、上海知的財産権研究所の「2023年中国十大最も研究価値のある知的財産権裁判例」に選ばれ

 (86-10) 6892-1000

 (86-10) 6894-8030

 wangyuming@wanhuida.com

 北京

た。

- 代理したラコステ社対南極電商社等の商標権侵害紛争案件が品保委2023-2024年度知的財産権保護ベストテン民事訴訟及び司法手続事件に選ばれた。
- 代理したラコステ社と南極電商社等とのワニの商標の無効審判の行政案件が「商法」「2023年年度傑出取引」に選ばれた。
- 2019-2022年、代理したミシュラン社の一連のミシュラン商標の民事訴訟事件は、杭州中院、成都中院、江蘇高院、広東高院などで、勝訴を獲得した。このうち、成都中院で審判された「艾米奇淋」とのバイキングレストランの事件は、成都中院の「涉外民事裁判TOP10 典型事例(2018-2022)」に選ばれた。江蘇高院が判決した「食べられるミシュラン牛のすね肉」広告の不正競争事件は、江蘇高院の「江蘇裁判所の反不正競争のTOP10事例(2019-2022)」に選ばれた。
- 2020 - 2022年、江蘇聖和薬業股份有限公司の代理人として、上海知的財産権法院、最高人民法院においてキラル薬品に関する初の特許行政及び民事侵害事件を代理し、勝訴を得た。最終審の判決は最高人民法院知的財産法廷の2022年度のTOP20の典型事例、2022年の中国の法院におけるTOP50の典型的な知的財産権事例に選ばれた。
- 2019-2022年、バイエル社の代理人として、リバサバン特許行政取締及び行政訴訟案件を代理した。関連案件が「北京市知的財産権行政保護十大典型事例」、最高人民法院知的財産法廷の2022年度TOP20典型事例、2022年中国法院のTOP50典型知的財産権事例、国家知識産権局の2022年度特許行政保護十大典型事例、江蘇省法院の2022年知的財産権司法保護十大典型事例に選ばれた。
- 2018-2022年、特許権者であるフランスSEB社の代理人とし、広東省の某電気会社などの被告との発明特許権侵害の一連の事件で、広東省高級人民法院の判決、更に最高人民法院の判決により、400万余元の損害賠償を受けました。
- 2018年、フランスのラコステ社の代理人として、最高人民法院で商標行政訴訟を代理し、有利な再審判決を受けた。そのうちの1件は2018年の中国法院のTOP50典型知財案例に選ばれた。
- 2017年、商務印書館の代理人をとし、北京知的財産法院で某出版社との間の「新華字典」未登録馳名商標侵害及び不正競争紛争事件を代理した。この事件で、法院は「新華字典」を未登録の馳名商標と認定し、被告に327万元の賠償を命じました。この案件は最高人民法院の2017年中国法院のTOP10大知的財産権事例に、また北京高等法院の2017年度北京市法院の知的財産権司法保護TOP10の事例に選ばれた。？

受賞歴

- 2018年 北京市海淀区司法局「優秀弁護士」称号を受賞した。
- 2020年知財宝及び知財力の「中国優秀知識産権弁護士TOP50」称号を受賞した。
- 2022年、国際的に有名な専門メディア「知的財産権管理」(MIP)から2022年度の知産ニュースターに選ばれた。
- 2022年Legal 500の「弁護士推薦ランキング」に選ばれた。
- 2023年『Asian Legal Business』(Asian Legal Business、「ALB」)の「2023 ALB Chinaの有望な弁護士十五人」に選ばれた。

